

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

ワークショップ 15	
企画名	あなたの診療所はホントに「いい診療所」？～診療所の質評価から改善までやってみよう～
日時	2017年5月13日(土) 16:45～18:15
会場	第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 54会議室)
企画責任者	山田 康介 (北海道家庭医療学センター、更別村国民健康保険診療所)
定員	54名
開催の目的・概要	
【開催の目的】 いい診療所とはどんな診療所でしょうか？患者さんがたくさん来ればいい診療所なのでしょうか？現代、患者さんが最も頼りにする良い診療所の基準は、良くも悪くも口コミという主観的な基準です。しかしこれからはより客観的で妥当性のある基準によって評価され、それによって患者さんが診療所を選ぶ時代が来るかもしれませんし、既にそのような評価を行っている国もあります。 あなたの診療所の普段の診療を基準を用いて評価し、見えてくる改善点を解決し「いい診療所」を目指す体験をこのワークショップでしてみませんか？ 対象者：こんな方はぜひご参加下さい！ 患者さんからの評価でどんなアンケートをしようか迷っている開業医の先生 業務改善のポートフォリオをどうすればいいのか困っている専攻医・指導医の先生 診療所をもっと良くしたいけど何からすればいいのか悩んでいる看護師さん 院内の活動を通して、スタッフのチームワークを高めたいと思っている管理者の方	
【概要】 北海道家庭医療学センターでは、プライマリ・ケア診療所の評価指標として妥当性が十分に担保されている、QBT(Quality in Family Practice Book of tools)とJPCAT(Japanese version of Primary Care Assessment Tool)を用いて継続的な質改善活動を行っております。 今回はその実践のノウハウを解説するとともに、みなさんの施設でどのように質改善活動をしていくかワークショップ形式でディスカッションします。 また最後に実際わたしたちが使用した評価指標をお渡ししますので、明日からの質改善活動の実践に役立てていただければと思います。 ※参加者の方には、ワークショップをより学びの大きいものにするため、メールなどで事前に簡単なアンケートを行わせていただく予定です。	